

## 令和4年度 第6回二宮町総合計画審議会 会議要旨

日 時 令和5年2月3日（金）午後1時30分から2時10分

場 所 二宮町役場3階 第1委員会室

出席者 委員13名

岡野 敏彦 委員、井上 宗士 委員、竹村 洋治郎 委員、阿部 正昭 委員、  
片岡 宇一郎 委員、関野 茂司 委員、湯川 恵子 委員、小野寺 裕美 委員、  
林 晃 委員、江守 正多 委員、磯部 和美 委員、赤井 和憲 委員、  
石井 朝方 委員

町職員 志賀政策部長

事務局 企画政策課3名

欠席者 委員1名

守屋 保子 委員

傍 聴 0名

配布資料

次 第

資 料1 各議題に対する意見のまとめ

資 料2 第6次総合計画前期基本計画素案に対する答申書（案）意見反映版

会議概要

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議事

### (1) 前期基本計画素案に対する答申書（案）への意見とりまとめ結果について

委 員 ：「二宮モデル」に関する部分について、環境保護施策として落ち着かせるよりも、委員からの意見にある、「みんなが幸せを感じながら温暖化対策に取り組む『二宮モデル』」という書き方にすることを支持する。環境保護施策という言い方は、守るイメージが強く、再生などといったより積極的なイメージを損なうように感じるので、今のままよりもう少し説明するようになった方がよい。

会 長 ：私としても、この「二宮モデル」に関する意見は、非常に良い指摘であると思う。モデルにする以上は、普遍化・一般化した二宮のモデルとして、他の市町村などに資するものがあるかという点、まだ未成熟であると感じたものの、意見の「みんなが幸せを感じながら・・・」という言葉も入れることで、これから構築をしていくということも含めて何か打ち出していくという方向性が示せることから、修正した方がよいと思う。

- 委員：先ほど守るだけではなく再生するというご発言もあったが、様々な場面において、特に若い世代で循環していくことにこだわって活動されている方が非常に多いので、守る・控えるといったイメージだけでなく、ポジティブに環境に対して関わっていくというイメージが入るという点で良いのではないかと。
- 会長：会場の雰囲気を見ても、このご意見への支持が多いようなので、中身が完全に固まっているものではないかと思うが、今後5年間を見据えて、ご提案のあった内容を活かした表現に変更していくこと。
- 会長：今回この委員会として心がけてきたのは、わかりやすさを大事にしたいということ。そのため、この計画について我々が理解したうえで、町民の方に読んでいただくということから、最終チェックという意味もこめてお気づきの点があれば意見をいただきたい。
- 委員：資料2の1ページ目下段に「であったり」という言葉があるが、この表現は少し違和感があるのだがどうか。
- 会長：確かに話し言葉のような印象を受けるので、ここは直した方が良い。最終的にはもう一度読み直して、そのような口語体で違和感がある点は再度確認して修正が生じる可能性があることをご承知いただきたい。
- 委員：資料2の4ページ目施策分野④について、ZEB化という文言があるが、これについては何か説明が必要ではないだろうか。
- 会長：この部分については、もう少し分かりやすい表現にしていくこと。
- 会長：特に指摘は無かったのだが、1点、資料1その他についての意見で、総合計画の内容にもう少し関わりたかったというものがあつたが、今後この計画の評価をする段階が来ると思うので、その際には是非、そこで会議に参加してもらい、結果がどうだったかというところを見てもらえば、総合的に二宮町を良くしていく方向性に関わっていくことができるのではないかと思うので、一言申し伝えさせていただく。
- 会長：では意見がないようなので、これまであつた意見を反映させたいと、答申書として確定できるよう進めること。

## (2) その他

事務局：今後の進め方について協議させていただければと思います。通常であればいただいたご意見を事務局で集約した後、資料化して再度皆さまにお集まりいただいたうえで確認するところではあるのですが、今回ご指摘いただいている件数が少なく、また、年度末に差し掛かっていることでもありますので、最終的な修正の確認については委員長一任として、審議会としての会議は本日で最終とさせていただければと考えているのですがいかがでしょうか。

※ 委員からの異議なし

会長：異議なしということなので、以後は事務局と私の方で確認をして、町長へ答申書を提出する。

事務局：それでは、ご承認いただいたとおり、事務局で今回のご意見を反映した後、会長と確認作業をさせていただきます。議事録の送付の際には、委員長との調整前にはなります

が、一度、修正後の答申書も併せてお送りできればと考えております。

また、答申書の提出前には皆様に最終版をお送りさせていただき、併せて、素案の文章の校正についてもご意見いただいておりますので、こちらも含めてあらためてお示しさせていただきます。

最後に、先ほど皆様にご承認いただいたとおり、これから会長と最終調整をさせていただいたのち、答申書を確定させていただきますので、令和4年度の総合計画審議会は、今回が最後の会議となります。

#### 4. 閉会